

2011 年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	総合政策学部	身分	教授
氏名	林 昇一		
NAME	Shoichi HAYASHI		

1. 研究課題

(和文) 中国市場における日系企業の進出戦略

(英文) A study on the global strategy for Japanese companies into China markets

2. 研究期間

1年間

3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 200 字程度)

(和文)

研究の概要

- ① 研究の背景：中国の経済発展は目覚しく、過去 30 年間にわたって年率二桁の成長率を遂げてきた。グローバルにみてもその存在感は、日本経済を圧倒している。この圧迫を受けている日本企業は、未来戦略をどのように構想すべきかを考えざるを得なくなっている。理論的には、長期にわたる対ドル円高は、日本企業に従来の内外環境への対応戦略を抜本的に見直さなくてはならなくなっている。
- ② 研究目的：上記の問題設定を研究課題として捉え、日本企業の海外進出戦略を対中国市場進出戦略の実証研究によって解決の道を探ろうとすることが研究目的である。
- ③ 研究計画：上記研究目的を達成するために、広い中国市場の中から、人口の多い南の広州経済圏と北の北京経済圏を中心に日系企業の進出戦略を実証的に研究した。業種は、これからの中国経済における重要な鍵となるサービス業、特に流通小売業に絞って、現地適応化問題を探った。
- ④ 内容および成果：中国進出の日系流通小売企業の代表的な事例として、セブン・アイ・ホールディングスを選択し、同社を中心として米欧の代表的な小売企業の戦略を比較研究した。結果としては、日系企業の行動は短期的な成果を求めるものの、中長期にわたる現地化戦略としては、欧米企業の競争優位に劣るという実態が明らかにされた。原因として、日系企業の行動には、現地経営者への大幅な権限委譲がなされていなく、スピードのある現地適応化に劣っているということである。詳細は別稿に譲る。

This research paper is a study on the global strategy of Japanese companies.

(英文) China economy has surprisingly developed for about thirty years. Many Japanese companies have invested in China markets a huge amount of money, personnel and technology. But, most of them are not richer than before. Why can they not get along well with China market?

Through our research by some case studies, we could propose that they should make more perfect strategies, particularly in organizational strategy. As case studies of Japanese companies, we selected distribution & retailing industry. We would think that this industry is now the same important as manufacturing industry for China economy in the future, because a value chain which makes every economy strong is composed of the two. In distribution & retailing industry we made a choice and analyzed Seven&I Holding as a typical global retailing case of Japanese companies. In this paper it will be compared with Wal-Mart(US) and Carrefour(France).

In summary, we are sure to say that Japanese company should give the large part of decisive power to the local chief managers.

4. おもな発表論文等 (予定を含む)

<p>【学術論文】(著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月)</p> <p>(予定) 林昇「グローバル企業のための体制変革の設計」</p> <p>『提理研』56号、2013年2月発刊。(原稿締切日:2012年9月28日)</p>
<p>【学会発表】(発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月)</p>
<p>【図 書】(著者名、出版社名、書名、刊行年)</p>
<p>【その他】(知的財産権、ニュースリリース等)</p>